

埼玉県議会議員【自由民主党】南第2区(川口市)

第47号

# 立石 やすひろ

## 県政レポート

発行:埼玉県議会自由民主党議員団



### (仮称)川口北警察署庁舎建設事業が本格化!

川口市内の治安情勢等に的確に対応するため、市北東部地域に新設する(仮称)川口北警察署庁舎建設のため、令和4年度は基本設計が進められます。

■令和4年度予算:7,914.8万円

■事業の概要	建設地:西立野地内	敷地面積:6,470㎡
■施設概要	鉄筋コンクリート造 4階建て	延べ床面積:約5,000㎡

#### ■建設スケジュール

- ・令和2年度 用地取得
- ・令和4年度 基本設計
- ・令和5年度 実施設計・保留地購入
- ・令和6~8年度 庁舎建設

※川口市の人口は約60万人で、川口警察署と武南警察署の2署で市民の安全安心を守っています。一方、さいたま市は人口約130万人で警察署は6署あります。私は市街化が進み人口・世帯数が増えている市内北東部を管轄する新たな警察署が必要と考え、設置に向け取り組んでまいりました。誰もが安心して暮らせる川口市の実現に向け、(仮称)川口北警察署の建設完成までしっかり取り組んでいく所存です。



### 屋内50mプール整備事業がスタート!!

埼玉県のアスリートの競技力向上や県民のスポーツ実施率の向上を推進する拠点として、屋内50mプール(川口市神根運動場)及びスポーツ科学拠点施設(上尾運動公園)の整備(必要な業務委託)がスタートします。



■整備費:約130億円

【令和4年度予算:4,932.5万円】

- ・PFI事業の公募に向けたアドバイザー業務委託
- ・建設予定地におけるボーリング調査 他

#### ■スケジュール

令和4・5年度	要求水準書の作成、事業者選定
令和6年度	設計
令和7・8年度	工事
令和9年度	開設を想定



令和4度の所属委員会  
役職

議会運営委員会 / 総務県民生活委員会 / 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会 (委員長)  
埼玉県議会自由民主党議員団副団長

# 川口市内の主なインフラ事業

令和4年度、地元・川口市内において予算を確保することができた主なインフラ事業です。

## 《県土整備部》 令和4年度当初予算

路線名等	事業概要
① 日光東京線(本町)	街路改良(L=245m、W=19.0(25.0)m)
② 日光東京線(本町)	街路整備(L=245m、W=19.0(25.0)m)
③ 日光東京線(上之橋)	街路整備(L=215m、W=19.0(25.0)m)
④ 金明町鳩ヶ谷線(安行原)	交差点整備(L=440m、W=7.3(15.0)m)
⑤ 国道122号(舟戸町)	交差点整備(L=150m、W=12.5(18.5)m)
⑥ さいたま鳩ヶ谷線(桜町)	自転車歩行者道整備(L=300m、W=6.8(14.0)m)
⑦ 吉場安行東京線(安行)	交通安全(L=320m、W=6.0(12.0)m)
⑧ 越谷川口線(桜町)	交通安全(L=560m、W=7.0(13.0)m)
⑨ さいたま草加線(三ツ和)	点字ブロック修繕(L=500m)
⑩ 川口陸橋(練馬川口線)	橋りょう修繕(補修設計、支承修繕)
⑪ 戸塚陸橋(さいたま鳩ヶ谷線)	橋りょう修繕(塗装塗替(JR委託))
⑫ 辰井橋歩道橋(足立川口線)	橋りょう修繕(塗装塗替)
⑬ 十二月田歩道橋(東京川口線)	橋りょう修繕(塗装塗替)
⑭ 川口陸橋(練馬川口線)	橋りょう補修(支承修繕)
⑮ 蕨桜町線	自転車通行環境整備(L=600m)
⑯ さいたま鳩ヶ谷線	道路環境整備(側溝蓋更新(L=300m))
⑰ 根本本町線(中青木)	舗装修繕(W=7m、L=500m)
⑱ 吉場安行東京線(横道)	舗装修繕(W=7m、L=300m)
⑲ 台東川口線(榛松)	舗装修繕(W=8m、L=250m)
⑳ 川口上尾線(幸町)	舗装修繕(W=3m、L=200m)
㉑ 毛長川	河川改修(監督支援業務)
㉒ 藤右衛門川	河川改修(管理用通路整備工)
㉓ 新芝川	河川改修(堤脚水路整備工)
㉔ 三領排水機場(菖蒲川)	河川施設震災対策(耐震化工事)
㉕ 芝川排水機場(芝川)	ポンプ設備整備工、点検
㉖ 柳根排水機場(藤右衛門川)	ポンプ設備整備工、点検
㉗ 毛長川排水機場(毛長川)	電気設備更新工、点検
㉘ 菖蒲川外	排水機場等維持修繕(ポンプ設備整備工、保守点検)
㉙ 伝右川	河川改修(河川管理施設修繕)
㉚ 藤右衛門川	河川改修(河川管理施設修繕)
㉛ 国道122号(里)	舗装修繕(W=8m、L=350m)
㉜ さいたま草加線(三ツ和)	舗装修繕(W=8m、L=500m)
㉝ 越谷川口線(桜町)	舗装修繕(W=7m、L=250m)



## 《都市整備部》 令和4年度当初予算

路線名等	事業概要
① 川口市戸塚東部	区画整理(街路築造工事、移転補償)
② 石神西立野	公共団地区画整理事業(移転補償)
③ 安行藤八	公共団地区画整理事業(移転補償)
④ 川口栄町3丁目銀座	市街地再開発促進費補助(建築工事、工事監督)
⑤ 川口本町4丁目9番	市街地再開発促進費補助(建物除却工事、計画作成、移転補償)

## 《下水道局》 令和4年度当初予算

路線名等	事業概要
① 芝川幹線	流域下水道事業(公共)(芝川幹線人孔ゲート設備改築工事)
② 芝中継ポンプ場	流域下水道事業(県単)(芝中継自家発始動用直流電源装置改築工事)
③ 中川幹線外	流域下水道事業(県単)(管渠流量計設備改築工事)

## 《農林部》 令和4年度当初予算

路線名等	事業概要
① 緑のヘルシーロード・水と緑のふれあいロード(道合ほか)	水辺周辺活用事業(農業用水)(舗装工(L=233m))
② 見沼代用水東縁(桜町ほか)	水辺周辺活用事業(農業用水)(浚渫工(L=340m)、景観工(高木剪定)一式、実施設計一式)

### さいたま鳩ヶ谷線の整備事業について

地元の皆さまから要望をいただいていた鳩ヶ谷線の歩道整備について、令和4年度もしっかりと予算を確保することができ、事業は着実に進んでいます。

#### 桜町南工区

- 【事業概要】
- 延長:約305m
- 幅員:現況約6.4m、計画14.0m(歩道3.5m両側整備)
- 事業開始:平成20年度～
- 【進捗状況】
- 令和3年度:工事<工事延長89.6m(歩道整備延長66.4m)>施行中(電柱移設のため工期延期予定)
- 用地買収:96%
- 工事:87%(施行中工事を含む。)



#### 鳩ヶ谷本町工区

- 【事業概要】
- 延長:約300m
- 幅員:現況約9.0m、計画14.0m(歩道3.5m両側整備)
- 事業開始:令和3年度～
- 【進捗状況】
- 令和3年度:地元勉強会、測量・設計
- 令和4年度:用地測量

# 県営住宅「川口飯塚団地」建て替え実施へ ～県営住宅へスマート&レジリエント機能を導入～

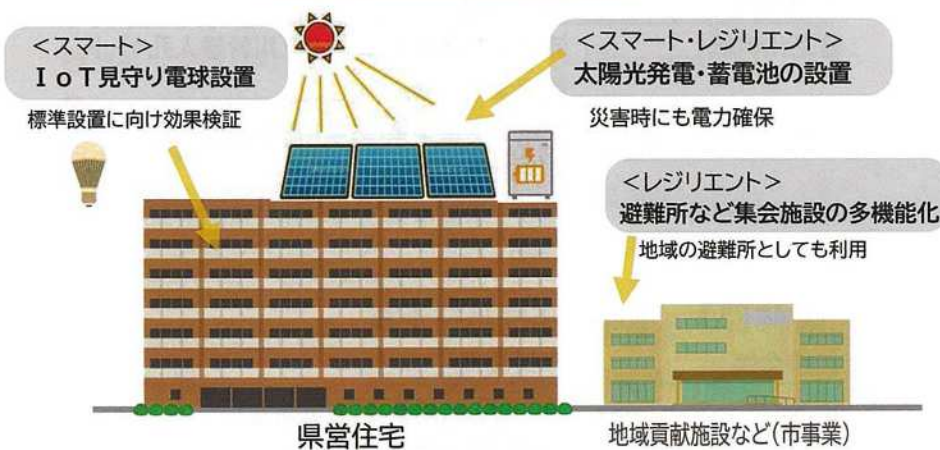
かねてより県に対し県営住宅の建て替え(更新)等を契機にした供給の促進、特に老朽化が著しい川口飯塚団地について、建て替えと規模の拡大を要請しておりましたが、令和4年度において予算を確保、建て替えが正式に進められることになりました

あわせて、太陽光発電及び蓄電池等の導入により再生エネルギーの利用効率化や災害時の電力確保、集会所利用や災害時の避難所利用など施設の多機能化について、隣接地で取り組む川口市の事業と連携して進められることとなります。



現在の川口飯塚団地

## 《川口飯塚団地建て替え事業イメージ図》



- 戸数:67戸
- 総事業費:21億973万円(予定)
- 令和4年度事業内容
  - ・建替設計
  - ・土質調査
  - ・解体設計(年度末頃から解体工事)

※川口市内における県営住宅の住戸数は現在877戸。他の中核市である川越市や越谷市と比較しても少ない状況です。他方、川口市はその立地条件の良さから人口・世帯数ともに増加傾向にあり、この傾向は令和17年頃まで続く見込みとなっています。こうした状況下で市内における公営住宅への需要は大きく、近年の募集倍率は7倍近い高水準で推移しています。特に老朽化が進んでいる県営住宅の建て替え及び供給の促進は喫緊の課題として、奥ノ木市長をはじめ川口市選出の県議、地元市議の皆さんと協力し取り組んで参りました。

## 引きこもり自立支援条例を提案・制定

私たち自民党県議団は2月定例会において「引きこもり自立支援条例」を提案し、制定しました。ひきこもり状態にある方は、自身の将来をはじめとする様々な不安を抱えており、これはその家族も同様です。しかしながら、身近に支援を受けることのできる場所がなく孤立しているケースも多く見受けられます。ひきこもりの支援は、本人の意思を無視してはいけません。そして、本人及びその家族が孤立することのないよう、身近に安心して支援を受けることのできる環境を整備することが必要だと私たちは考えています。



### ■立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ  
 西川口幼稚園・仲町小学校卒  
 玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒  
 明治大学公共政策大学院修士課程修了  
 埼玉県議会 自由民主党議員団・副団長  
 埼玉県議会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会 委員長  
 自民党川口支部・支部長  
 第60代川口市議会議長(埼玉県市議会議長会会長)  
 埼玉県議会議員(現在3期目)

### 『限りなき挑戦』

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ

自民党県議団・県政調査事務所 〒332-0021  
 TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307  
<http://www.tateishi.gr.jp/>

埼玉県川口市西川口6-4-13-101  
 E-mail seikei-p@sainet.or.jp

立石やすひろ 検索



このレポートは、政務活動費で作成しています。

# 立石 やすひろ

## 県政レポート

発行：埼玉県議会自由民主党議員団



### けやき通り(川口市道幹線第59号線)に「押ボタン式信号機の設置」が決定しました!

皆様のご協力のお陰で令和3年3月29日に戸塚地区のけやき通りに押ボタン式信号機設置の要望書を埼玉県警察本部に提出致しました。当日は、署名を集めて頂いた方々を代表して、新井雅夫戸塚地区連合町会長はじめ、これまで警察や川口市道路建設課と共に現地調査に取り組んで参りました益田みなみ川口市議会議員と私が紹介議員として出席しました。

埼玉県警察本部・交通部長、交通規制課長に対応して頂き、想いの詰まった6,501筆の署名簿を要望書と共に提出致しました。

その後、地域の皆さんの思いを実現するよう、毎年県警本部に粘り強く要望・交渉を重ねて参りました。

おかげさまで、この度12月8日に県議会における私の一般質問において県警本部長が押ボタン式信号を「今年度中に設置する」との答弁を頂きました。



戸塚中学校生徒の下校風景



# 埼玉県議会一般質問 (令和4年12月8日)

## 質問要旨 一般質問(一問一答)

### 通学路の交通安全対策について

児童の安全を早急に確保する必要があるため、第5期埼玉県通学路整備計画に基づく、通学路安全対策の対応状況について伺う。

## 答弁要旨 (埼玉県警察本部長)

たていし やすひろ  
立石泰広議員の御質問にお答えを申し上げます。

通学路における児童等の安全確保については、県警察においても極めて重要であると考えており、第5期埼玉県通学路整備計画に基づき、交通規制の実施や標識標示の補修など対策箇所の整備を進めております。

本計画は、通学路安全対策に関わる関係機関で構成される通学路安全検討委員会において見直しを随時実施しており、県警察では現在、1,188箇所の整備を順次進めております。

本年11月末現在、横断歩道の設置82箇所、歩行者用灯器の設置31箇所など945箇所(約80%)の整備を完了したところであります。

また、川口市戸塚中学校周辺の交通安全対策については、川口市道(通称けやき通り)における押ボタン式信号機の設置など、地元から要望が寄せられております。

信号機の設置については、住民の方々から寄せられた要望等を踏まえ、交通事故の発生状況、交通流量、道路幅員はもとより、信号柱を建てるスペースや歩行者の滞留場所等について綿密な調査を行い、その設置の可否を判断しております。

議員御質問の要望箇所における現場調査を実施したところ、交通量が多く、中学生のほか、周辺住民の方々の横断実態が認められるなど、横断歩行者の安全確保の必要性が認められたため、押ボタン式信号機の今年度中の設置に向け準備を進めているところであります。

今後とも、通学路の安全確保のため、必要な交通規制とそれに基づく交通安全施設の設置を適切に推進してまいります。



12月8日埼玉県議会一般質問にて

これからも地域の安全・安心の実現に向け取り組んで参ります!  
お気づきの点などございましたら、いつでもご相談ください。

新しい時代を皆さんとともに。

立石泰広事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101  
TEL: 048-255-8878 FAX: 048-251-7307



tateishiyasuhiro



yasuhiro.tateishi



www.tateishi.gr.jp/



@tateishiyasu1



# 立石 やすひろ

## 県政レポート

発行:埼玉県議会自由民主党議員団



一般質問報告(県議会12月定例会/令和4年12月8日)

## 地域の声を県政に届けるため

質問

提言

県議会12月定例会において一般質問に立ち、地域の皆さまの声を県政に届けるため、県の施策に対し質問・提言を行いました。本号ではその概要をご報告します。

### ■県税収入の確保について

#### ①県税収入を取り巻く経済状況の認識について

**Q** 今年度の当初予算の確保に向けて、県税を取り巻く経済環境をどのように認識されているのが知事の見識を伺いたい。

**A** **大野知事** 主にアメリカの金融引き締めに伴う急激な円安の進行やウクライナ情勢に伴うエネルギー・原材料価格の高騰による2つの懸念要素があると考えている。

1点目は物価高騰対策や賃金上昇促進策の効果の発現に遅れが生じる場合には、家計レベルでの納税環境が悪化するリスク。2点目は中小企業などにおいて、価格転嫁が十分に行



一般質問は一問一答、県に質問・提言等を行いました。

えない場合などには企業業績が悪化するリスク。今後の経済の先行きに不透明感が強く、令和4年度の県税収入の確保については楽観視できる状況では無いと考えている。

#### ②県税収入の確保の具体策について

**Q** 経済環境の先行きが不透明な状況の中、令和4年度当初予算8,018億円を確保するために、どのように県税の徴収対策を実施していくのが、知事の所見を伺いたい。

**A** **大野知事** 個人県民税対策としては、市町村との連携の下、特に収入未済額の大きい川口市、川越市、戸田市、上尾市には県職員を派遣し、市職員とチームを組

んで滞納整理に集中的に取り組んでいる。事業者への対策は、業績が好調な企業でも急速に納税環境が悪化する可能性があることから、状況をできるだけ早期に捉え、納税相談等を通じたきめ細やかな対応を実施していく必要があると考えている。また課税予告を行う対象を拡大するとともに、早めの状況把握を徹底するなど、先手先手の進行管理を行いたいと考えている。

### ■トイレ政策について

#### ①県有施設におけるトイレの整備状況について

##### ①環境部の洋式化の整備状況について

**Q** 環境部が管理する県有施設におけるトイレの洋式化の整備状況について伺いたい。

**A** **環境部長** トイレの洋式化率は全部局の中で環境部が最も低い現状を真摯に受け止めている。今年度、

環境科学国際センターの全トイレを洋式化する工事を11月に着手した。これにより全部局の平均並みになる見込みとなる。

その他の施設についても計画的かつ効率的に洋式化を進めていく。

### ① 下水道局の洋式化の整備状況について

**Q** 下水道局のトイレの洋式化が遅れている理由と、今後の整備の計画について伺う。

**A** **下水道事業管理者** 下水道事業は施設の維持管理や修繕にかかる費用は、基本的に流域市町の負担金で賄

われており、トイレの洋式化が先送りになっている面がある。

昨今、下水道施設は学びや遊びの場として県民の利用も増えており、また女性職員も増加し、喫緊の課題と認識している。早急に洋式化を進め、今年度中に県の平均を超えたいと考えている。

### ① 新たな推進体制の整備について

**Q** トイレの洋式化やユニバーサルトイレの対応など、全庁的なトイレ政策プロジェクトチームのような推進体制を立ち上げてみてはいかがか。総合調整を担う体制の整備が必要だと思うが知事の考えを伺いたい。

**A** **大野知事** トイレという切り口で俯瞰的に政策を検討するということは正直思いついていなかった。先ずは方針や整備状況などについての情報共有と連絡調整を行う部局間での連携を図ることにしたいと思う。

**Q** 越谷県土整備事務所のトイレは改修されきれいになってはいたが、スペースが非常に狭く、快適までには至っていなかった。快適なトイレを目指すのであれば、新たな推進体制を構築した方が良いと思うが？

**A** **大野知事** 先ずは部局横断的な情報共有ができるような連携を図っていききたいと思う。誰もが利用しやすい快適で衛生的な空間の整備に、それぞれの施設の与件も検討しながら努めていきたい。

## ■ 保育士・介護士の処遇改善について

### ① 次期改定に向けた国への働き掛けについて

#### ① 保育士について

**Q** 公定価格の地域区分の次期改定に向けて、埼玉県として課題解決に向けた適切な見直しが進むよう国に働きかけるべきだと考える。地域区分の格差に苦しみ市町村や事業者の声を、県はどのように拾い上げ、国へ改善を求めていくのか伺いたい。

**A** **福祉部長** 令和2年度には知事が当時の県議会議長とともに見直しについて、少子化対策担当大臣に要望した。令和3年度以降も、複数回にわたって知事が少子化対策担当大臣に直接、要望を行ってきた。加えて国会議員にも見直しに向けた協力をお願いするとともに、九都県市首脳会議においても地域区分の問題点を共有し、国に要望を行っている。

**Q** 見直しを審議する「子ども・子育て会議」の委員に対して、現場の声を直接届けるべきだと考えるがどうか？

**A** **福祉部長** 議員ご提案の方法も含めて、あらゆる機会を通じて強く要望していきたい。

#### ① 介護士について

**Q** 公定価格の地域区分の次期改定に向けて、埼玉県として課題解決に向けた適切な見直しが進むよう国に働きかけるべきだと考える。地域区分の格差に苦しみ市町村や事業者の声を、県はどのように拾い上げ、国へ改善を求めていくのか伺いたい。

**A** **福祉部長** 東京都に隣接する10市に確認したところ、地域区分の引き上げを望む市がある一方で、現状のままで良いとする市もあり、考え方が各市で異なっている。県としては地域区分の変更が各市に与える影響を勘案しつつ、地域の実情が地域区分の設定に適切に反映されるよう国に要望していく。

**Q** 国の社会保障審議会の介護給付費分科会の委員に直接訴えるべきだと考えるがどうか？

**A** **福祉部長** 先ずは各市、各団体の意見をよく伺って、議員お話しの方法も含めて効果的な方法により要望していきたい。



### ② 更なる支援の必要性について

**Q** 東京都特別区に隣接する川口市など、隣接自治体の間で地域区分の差が大きい地域については、特段の配慮がなされるべきだと考える。国に特例が認められるよう、県として働きかけるべきだと考えるが県の考えを伺いたい。

**A** **福祉部長** 地域区分による格差是正は喫緊の課題であるため、今後もあらゆる機会を捉えて、特例が認められるよう国に対して粘り強く要望していく。

## ■ 埼玉県消防学校について

### ① 受入枠拡大のための費用負担について

**Q** 市町村の負担となっている臨時講師の給料や通勤手当について、本来であれば県が負担すべきものと考えますが、来年度以降の費用負担に対する県の考え方を伺いたい。

**A** **危機管理防災部長** 議員ご指摘の通り、基本的には県が負担するものと考えており、来年度の体制整備に向けて、当初予算編成の議論の中で調整を進めていく。

## ②消防学校の建替えについて

**Q** 消防学校の老朽化と狭あい化の解消も必要不可欠であると考えます。建て替えについて伺いたい。

**A** 危機管理防災部長 消防学校の建て替えについては様々な課題を丁寧に確認し、実際に災害現場で活躍し

## ③「消防学校あり方検討部会」について

**Q** 検討部会で議論されている内容を踏まえて、これまでに見出された問題点や改善点などを伺いたい。

**A** 危機管理防災部長 これまでに2回の部会を開催し、教育訓練では、火災予防の授業における最新の知見を有する民間事業者によるサポートについて、また施設設備では、火災件数の減少により不足する実戦経験を補うための実火災訓

ている消防本部の意見も伺いながら、あらゆる角度から検討を深めていく。



消防学校（鴻巣市袋）

練施設の導入などの提案があった。他

にeラーニングの活用により、カリキュラム自体を見直して、専門性を高めていけるのではないかと意見も出ている。今後、部会のとりまとめ結果を踏まえ対応を考えていくが、早期に実行すべき対策についてはスピード感を持って着手していく。

## ■県立高等学校の学校歯科医の適正配置について

**Q** 県立高等学校には生徒数1,000名以上で学校歯科医2名配置となっている。しかし1人の歯科医師で1,000人近い生徒を見るのは困難と考える。定数外歯科医の配置制度もあるが、報酬等も含めどのように適正配置を考えているのか伺う。

**A** 教育長 学校歯科医は県立高等学校には原則1名、25学級かつ生徒数1,000名以上の学校には2名を配置している。歯科検診の際には、18学級以上の学校には臨

時の学校歯科医を配置する制度を設け、適正な配置に努めている。

議員お話しのご検診後の保健指導や保健相談などに対応する必要もある。報酬等の財政的な負担も踏まえつつ、必要に応じて臨時に学校歯科医を配置する仕組みについて検討していきたい。

## ■成年後見制度について

### ①中核機関の設置状況について

**Q** 今後の見通しを含めた県内市町村の中核機関の設置状況について伺いたい。

**A** 福祉部長 令和4年11月1日現在、36市町村に設置されている。未設置の27市町村の内、現在、来年度以降10市町で設置される予定。



大野知事とは常に連携を密に県政に取り組んでいます。

### ②市民後見人の養成と利用促進について

#### ①市民後見人の養成について

**Q** 県は市民後見人の養成を行う市町村に対し補助金を支給してきたが、後見人の数は十分とはいえない。県はこれまでどのような取り組みを行い、また今後どのように支援していくのか伺う。

**A** 福祉部長 市民後見人の養成講座などを行う市町村に補助金を交付しているほか、成年後見制度利用促進協議会において、具体的な取り組み事例を紹介したり、市町村が行う研修等へ講師派遣も行っている。

令和4年10月からは、市町村の依頼に基づき弁護士などの専門家を派遣する「成年後見制度利用促進アドバイザー」制度を開始した。今後も市町村と連携して、一層の養成に努めたい。

#### ②市民後見人の利用促進について

**Q** 養成された市民後見人の活躍の機会を確保するために、どのように取り組んでいるのか伺う。

**A** 福祉部長 市民後見人が業務を行うためには家庭裁判所から選任される必要があり、県ではさいたま家庭裁判所から、選任に当たって考慮するポイントについて市町村に対して講義を行っていただくなど、支援を行っている。現在、県内で300人以上が業務に携わっている。

また国の第二期の基本計画では、地域で広く権利擁護の担い手として活躍できるよう支援することが求められており、市民後見人として選任されない場合でも、新しい活躍の場が広がるよう、市町村と連携して取り組んでいく。



## ■埼玉県建設資材県産品フェアについて

**Q** 現在の建設資材県産品フェアは、川口市市産品フェアと比べて企業や製品のピーアールにとどまっておらず、販路拡大を視野に入れる施策を検討するべきだと考える。県の所見を伺う。

**A** **県土整備部長** 来場者の内訳を見ると、議員ご指摘の通り、県内市町村職員や設計コンサルタントなどの来場者は少ない。今後は、県内市町村の担当部局に直接案内を

するとともに、開催日前にリマインドメールを送るなど、参加を働きかけていく。建設コンサルタントへは、各社に直接案内することも検討していく。またホームページについても、出展製品やピーアール動画のリンク掲載を増やすなど、掲載情報を充実させていく。開催日程についても出展者や来場者の意見を伺い、フェアの充実に取り組んでいく。



戸塚中学校生徒の下校風景。

する。川口市戸塚中学校周辺については、押しボタン式信号機の設置など、地元から要望が寄せられており、歩行者の安全確保のため、押しボタン式信号機の今年度中の設置に向け準備を進めている。

## ■通学路の交通安全対策について

**Q** 児童の通学時等における安全を早急に確保する必要がある。第5期埼玉県通学路整備計画に基づく、特に川口市戸塚中学校周辺の通学路安全対策の対応状況について伺いたい。

**A** **警察本部長** 県警察では第5期埼玉県通学路整備計画に基づき、現在1,188箇所の整備を順次進めている

## ■地元問題

### ①川口駅周辺における「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の実現に向けた取組に対する支援について

**Q** 「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」を強力に推進していくためには、優先的な取り組みを創出し、波及させていく必要がある。エリア別の先導的な取り組みに対して、さらなる支援策を検討すべきだと考える。県の見解を伺いたい。

**A** **環境部長** 先ずは利用可能な既存の国庫補助や県補助等を優先的に活用していただくことを基本としているが、それらが活用できない事業を支援するため、令和4年度から新たな補助制度を創設した。今後も市町村のニーズを踏まえながら、国や庁内関係部局と連携して総合的に支援を図っていききたい。

な補助制度を創設した。今後も市町村のニーズを踏まえながら、国や庁内関係部局と連携して総合的に支援を図っていききたい。



奥ノ木市長と川口駅周辺の街づくりの要望書を大野知事へ提出。

### ②(仮称)川口北警察署について

#### ①開署に向けた取組状況について

**Q** 川口市の令和3年の刑法犯認知件数は3,501件の県下2位、特殊詐欺事件の認知件数も県下1位であるなど、市民は治安に対する不安を抱えており、1日も早く市内に三つ目の警察署が開署されることを待ち望んでいる。(仮称)川口北警察署の進捗状況について伺いたい。

**A** **警察本部長** 令和2年度に庁舎建設用地を取得し、令和4年度は基本設計を行っている。今後は令和5年度に詳細設計を、その後令和6年度から令和8年度の3年間で新庁舎建設工事を行い、令和8年度中に開署する計画を進める。

#### ②開署後の管轄区域について

**Q** (仮称)川口北警察署が新設された際の管轄区域について、いつ頃どのように決定するのか伺いたい。

**A** **警察本部長** 効果的かつ効率的な警察活動を推進するため、川口警察署が西部エリア、武南警察署が東部エリア、(仮称)川口北警察署が北部エリアとすることをベースとして検討を行っている。具体的には、各地区の治安情勢等について詳細に分析し、開署の約1年前に管轄案を決定した後、地域住民の皆さまに周知を図った上で「警察署の名称、位置及び管轄区域に関する条例」の一部を改正する予定。



**■立石泰広プロフィール**  
昭和36年12月3日 川口市生まれ  
西川口幼稚園・仲町小学校卒  
玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒  
明治大学公共政策大学院修士課程修了  
埼玉県議会 自由民主党議員団・副団長  
埼玉県議会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会 委員長  
自民党川口支部・支部長  
第60代川口市議会議員(埼玉県市議会議長会会長)  
埼玉県議会議員(現在3期目)

- 「限りなき挑戦」
- もっと身近に
  - もっとわかりやすく
  - もっと元気に
  - あなたの川口市と埼玉県をつなぐ

自民党県議団・県政調査事務所  
〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101  
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307  
E-mail seikei-p@sainet.or.jp  
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



新しい時代を皆さんとともに。



もっと身近に。 もっとわかりやすく。 もっと元気に。

**あなたの川口市と埼玉県をつなぐ**

埼玉県議会議員 危機管理士

立石 泰 広

## 新しい時代を皆さんとともに。

埼玉県は、今後5年で大きな転換期を迎えます。増加を続けてきた人口も、間もなく減少に転じるとともに、令和12年にかけて、全国1速いスピードで75歳以上の高齢者が増加すると見込まれております。迫りくる超高齢化社会に柔軟に対応するべく、今から準備をし、対策を講じていかなければなりません。

また、台風などの激甚化・頻発化する自然災害や、新型コロナウイルス感染症の拡大が未曾有の危機をもたらす一方で、こうした事態への対応が、デジタル技術の活用を飛躍的に拡大・浸透させ、新たな社会生活への改革が進む契機ともなりました。

今の政治に求められているのは、市民の中に広がる「不安」をひとつずつ取り除いていくことです。コロナ禍や急激な社会変革によって起こった様々な問題が未来を見通せないことに繋がり、社会全体を覆う重い不安となっているのだと思います。家計・生活・福祉・景気等、皆さんの心の中に巣くう「不安」に光を当て、これらを解消していくことこそが政治の課題であると考えます。

今後も続くであろう困難な時代において、微力ながら、これまで培ってきた仕事力を活かしながら、安心して暮らせる社会の構築に汗をかいてまいる所存であります。



埼玉県議会議員

立石泰広



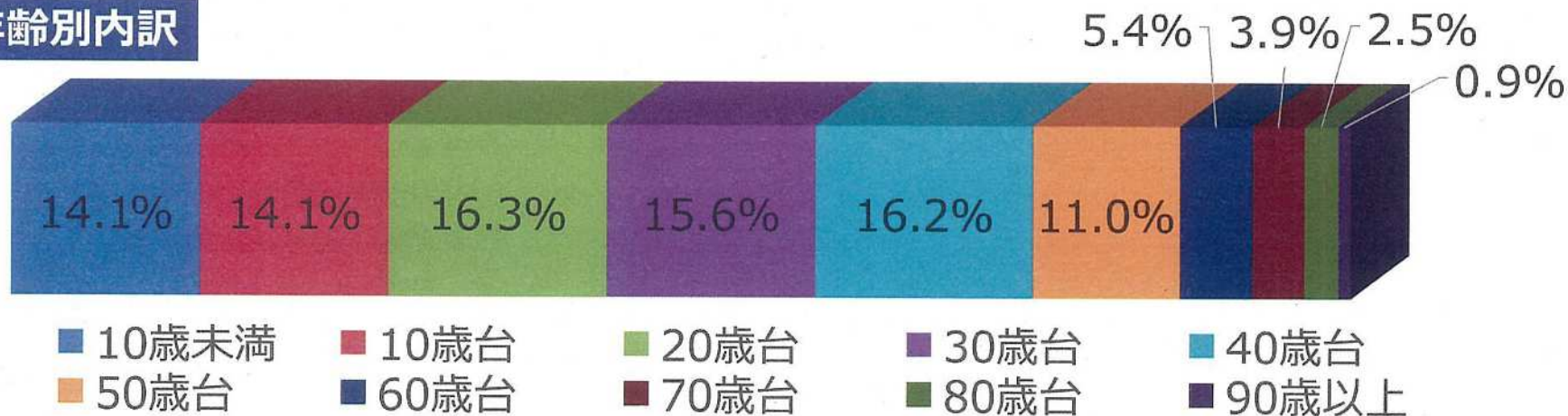
川口市と埼玉県の課題に  
大野元裕知事と共に取り組む

## 埼玉県における新型コロナウイルス感染症陽性者の概況

埼玉県における令和2年2月1日から令和4年9月26日発表の年代別新規陽性者数

計1,179,827人

### 年齢別内訳



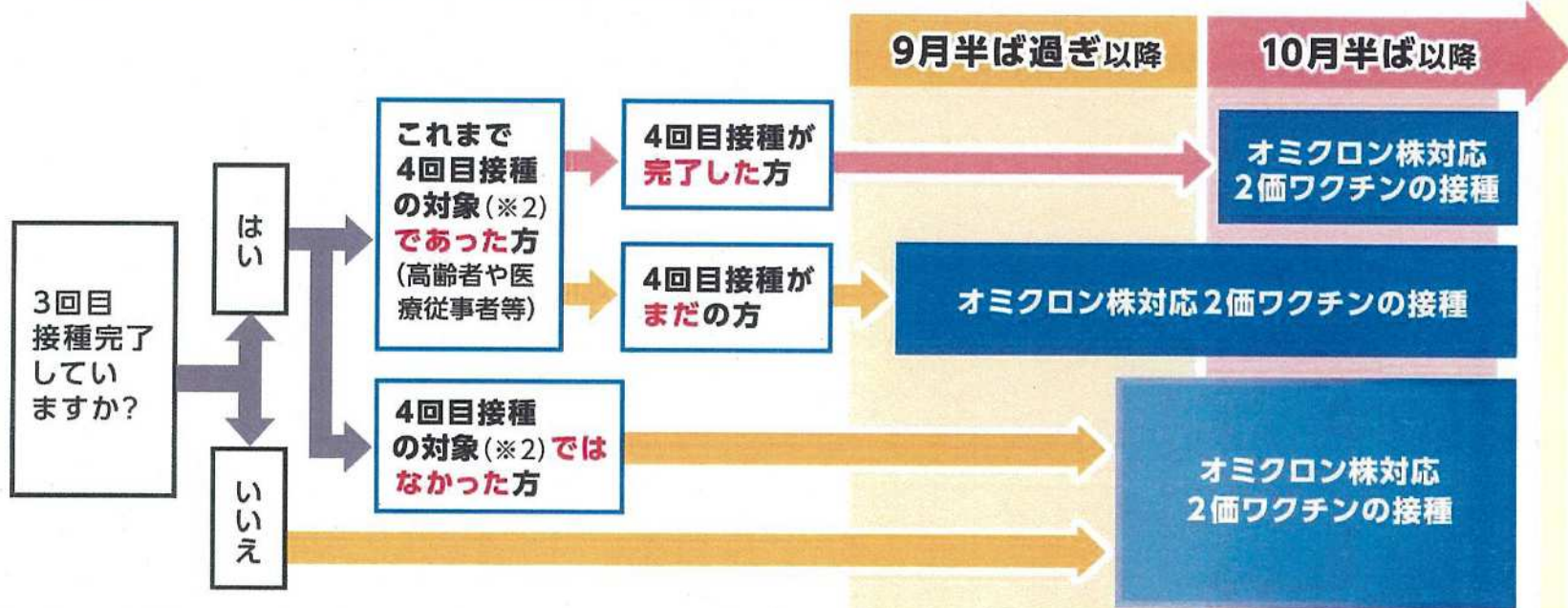
### ワクチン接種の有無等による致死率の違い

- ・60歳代では、接種無に比べ、3回接種者の致死率は約1/9（統計学的に有意差有り）
- ・70歳代では、接種無に比べ、3回接種者の致死率は約1/6（統計学的に有意差有り）

令和3年12月15日～令和4年6月5日に判明した埼玉県内の陽性者のうちワクチン接種歴が明らかなものについて令和4年9月6日集計

# オミクロン株対応ワクチンの接種対象者及び接種の開始時期について

## 接種対象：初回接種（1・2回目接種）が完了している方



(※2) 3回目接種終了から5か月が経過し、  
①60歳以上の方 ②18歳以上で基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方 ③医療従事者等及び高齢者施設等の従事者など

## 初回接種（1・2回目接種）がまだの方

**従来型ワクチン(※3)による接種を完了してください。**  
接種から5か月が経過した後に、オミクロン株対応2価ワクチンを追加接種することが可能になります。

(※3) 新型コロナウイルスの従来株に対応した1価ワクチン

※情報提供資料（リーフレット）より抜粋

## オミクロン株対応2価ワクチンの効果

### ■ 従来型ワクチンを上回るオミクロン株への効果が期待されています。

オミクロン株対応ワクチンの追加接種には、オミクロン株の成分が含まれるため、従来型ワクチンと比較した場合、オミクロン株に対する重症化予防効果、感染予防効果、発症予防効果それぞれに寄与する免疫をより強く誘導します。

そのため、オミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る**重症化予防効果**とともに、持続期間が短い可能性があるものの、**感染予防効果**や**発症予防効果**も期待されています。

### ■ 2価のワクチンであることにより、様々な新型コロナウイルスに反応します。

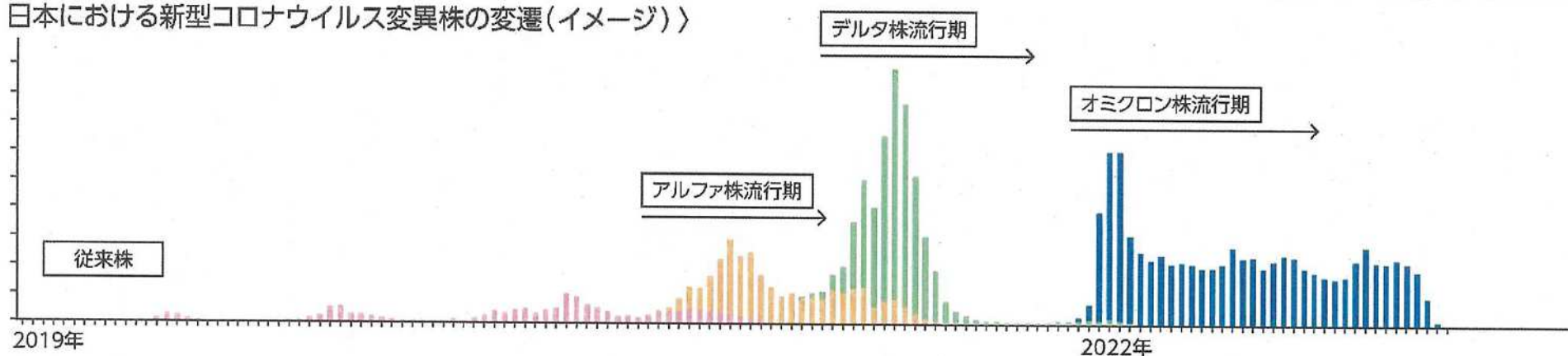
異なる2種類の抗原があることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。

そのため、**今後の変異株に対して有効である可能性**がより高いことが期待されています。

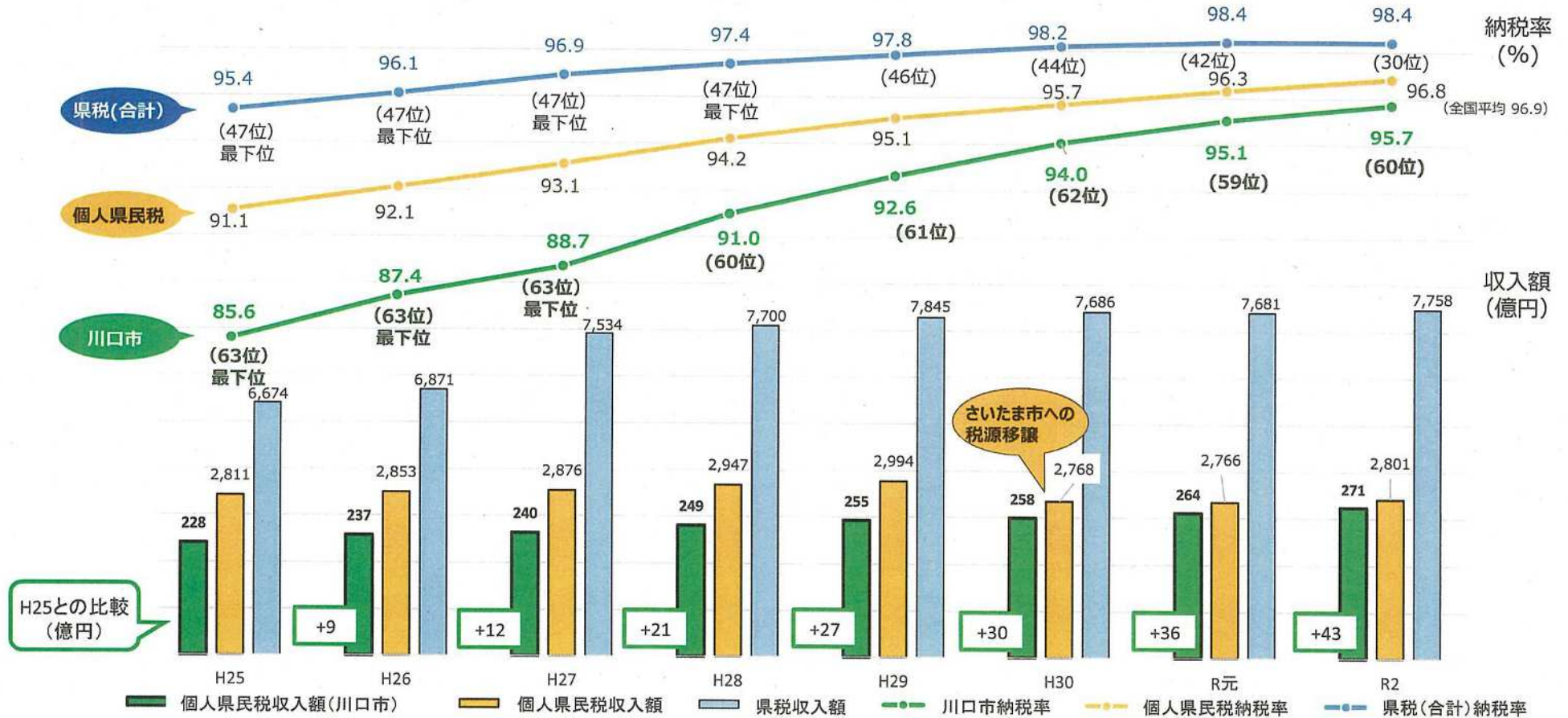
(※4) 2022年8月現在の科学的知見を踏まえた専門家の議論をもとに記載しています。今後、知見の蓄積等によりアップデートされる可能性があります。

出典：新型コロナワクチンの製造株に関する検討会 第二次取りまとめ

〈日本における新型コロナウイルス変異株の変遷(イメージ)〉



## 川口市・埼玉県の納税率及び収入額の推移



政策を実現する上で最も大事な予算の確保、すなわち税金＝「税の収納率の向上」が挙げられます。この点については、奥ノ木市長と連携し、「特別債券回収室」や「納税コールセンター」などへの支援のため、埼玉県の税務職員を川口市に派遣し、川口市の職員を県の実務研修に受け入れました。お陰様で、全国最下位であった埼玉県の収税率も、県内最下位であった川口市の収税率も大幅に改善を図ることが出来ました。

## 川口北警察署の設置について

警察官一人当たりの県民負担率は全国平均 482 人ですが、埼玉県は 636 人と全国 1 高くなっております。その中でも、川口署 (896 人) と武南署 (1141 人) は県内平均を大きく上回り、県民市民の安心安全を守るという見地から、川口市内にもう一つの警察署の設置が必要となっております。そこで、国に対しては毎年、警察官増員の意見書を提出し、埼玉県には、折に触れて、第 3 の警察署設置を強く要望してまいりました。その成果がようやく実り、川口北警察署を新設する運びとなりました。庁舎建設事業も令和 8 年度完成に向け本格化し、誰もが安心して暮らせる川口市の実現のために、引き続きしっかりと取り組んでまいります。

### 事業概要

川口市西立野地内 (戸塚安行駅南側)  
敷地面積 訳 6,470 m<sup>2</sup>

### 施設概要

鉄筋コンクリート造 4階建て  
延べ床面積 訳 5,000 m<sup>2</sup>

### 建設スケジュール

令和 2 年度	用地取得
令和 3 年度	区画整理事業による用地変更手続き (一部公道を宅地に変更)
令和 4 年度	基本設計
令和 5 年度	実施設計・保留地購入
令和 6～8 年度	庁舎建設



## 屋内50mプール整備事業がスタート!!

埼玉県のアスリートの競技力向上や県内水泳競技の発展のために、国際大会の使用も見据えた「屋内 50メートルプール整備事業」については、令和 9 年度開設を想定して、川口市神根運動場に整備することが決定いたしました。誘致にあたっては、県南地域の首長 (川口・戸田・蕨・草加) の協力や県議会への理解に努め、お陰様で川口市に誘致することが出来ました。埼玉県は、オリンピックでメダリストを輩出するなど「水泳大国」であります。しかしながら、県内には国際大会や国内主要大会が開催できる県営屋内 50mプールがありませんでしたので、この事業により、「水泳大国・埼玉」としてますます期待が膨らんでまいります。



### ■整備費:約130億円

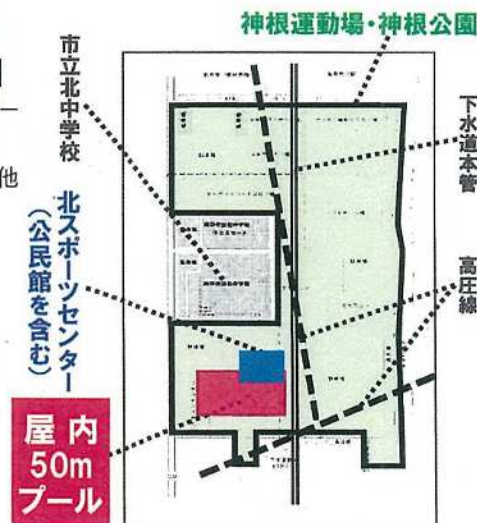
【令和4年度予算:4,932.5万円】

- ・PFI事業の公募に向けたアドバイザー業務委託
- ・建設予定地におけるボーリング調査 他

### ■スケジュール

令和4・5年度 要求水準書の作成、

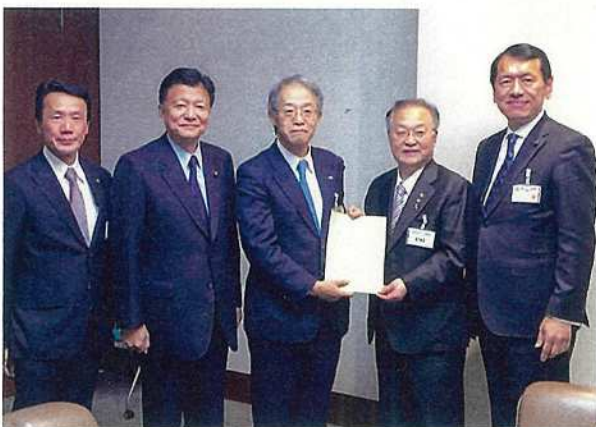
令和6年度	事業者選定
令和6年度	設計
令和7・8年度	工事
令和9年度	開設を想定





## JR川口駅のホームの新設・急行列車の停車について

JR川口駅・中距離電車の停車については、長年にわたり新藤代議士・奥ノ木市長・県議・市議とともに忍耐強く取り組み続け、JRや国土交通省に毎年、要望活動を実施してまいりました。その甲斐があり、悲願であったJR川口駅に中距離電車を停車させる構想が、実現に向けてようやくその一步を踏み出しました。川口駅の利用者は1日約13万人にのぼり、県内のJRの駅では大宮・浦和に次いで多いのが現状です。しかしながら、京浜東北線しか停車せず、人身事故や災害の影響で運転が見合わせられると、駅の外まで人があふれかえります。人口60万人都市の川口市民は、通学・通勤の足を失い困難を極めるに至るわけであります。これからも川口駅の利便性向上と混雑緩和に向け、積極的に取り組んでまいります。



新藤代議士・奥ノ木市長・自民党市議団・宇田川団長とJR東日本本社へ

## 県営住宅「川口飯塚団地」建て替え実施へ

### ～県営住宅へスマート&レジリエント機能を導入～

かねてより県に対し県営住宅の建て替え(更新)等を契機にした供給の促進、特に老朽化が著しい川口飯塚団地について、建て替えと規模の拡大を要請しておりましたが、令和4年度において予算を確保、建て替えが正式に進められることになりました

あわせて、太陽光発電及び蓄電池等の導入により再生エネルギーの利用効率化や災害時の電力確保、集会所利用や災害時の避難所利用など施設の多機能化について、隣接地で取り組む川口市の事業と連携して進められることとなります。

### 《川口飯塚団地建て替え事業イメージ図》



現在の川口飯塚団地

- 戸数:67戸
- 総事業費:21億973万円(予定)
- 令和4年度事業内容
  - ・ 建替設計
  - ・ 土質調査
  - ・ 解体設計(年度末頃から解体工事)

※川口市内における県営住宅の住戸数は現在877戸。他の中核市である川崎市や越谷市と比較しても少ない状況です。他方、川口市はその立地条件の良さから人口・世帯数ともに増加傾向にあり、この傾向は令和17年頃まで続く見込みとなっています。こうした状況下で市内における公営住宅への需要は大きく、近年の募集倍率は7倍近い高水準で推移しています。特に老朽化が進んでいる県営住宅の建て替え及び供給の促進は喫緊の課題として、奥ノ木市長をはじめ川口市選出の県議、地元市議の皆さんと協力し取り組んで参りました。

## 議員提案政策条例の制定件数の都道府県比較について

- 平成2年度から令和3年度までに成立した議員提案による政策条例数の上位は、次のとおりです。
  - 1位：埼玉県（37件）
    - ※ 令和4年6月定例会で成立した条例（埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例／埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例）を除く。
  - 2位：宮城県（30件）
  - 3位：三重県（27件）
- 一方、同じ期間に成立した議員提案による政策条例数の下位は、次のとおりです。
  - 最下位：青森県・東京都・愛知県・兵庫県・山口県・長崎県（6件）
  - 次点：沖縄県（7件）
- ※ 地方行財政調査会6月公表調査を基に、議員提案による政策条例数を集計しました。



おのほ 埼玉県 埼玉県県民生活部消費生活課 TEL048-830-2935 FAX048-830-4750



## 議員提案政策条例 一覧

	条 例 名	可決時期	年 度
1	埼玉県商店街活性化条例	平成26年2月定例会	平成25年度
2	埼玉県防犯のまちづくり推進条例の一部を改正する条例	平成27年2月定例会	平成26年度
3	埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例	平成27年2月定例会	
4	被保護者等住居・生活サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例の一部を改正する条例	平成27年6月定例会	平成27年度
5	埼玉県手話言語条例	平成28年2月定例会	
6	埼玉県障害のある人もない人も全ての人安心して暮らしていける共生社会づくり条例	平成28年2月定例会	平成28年度
7	理容師法施行条例及び美容師法施行条例の一部を改正する条例	平成28年12月定例会	
8	埼玉県防災航空隊の緊急運航業務に関する条例の一部を改正する条例	平成29年2月定例会	平成29年度
9	埼玉県農林水産業振興条例	平成29年2月定例会	
10	埼玉県虐待禁止条例【提案者代表 立石泰広】	平成29年6月定例会	平成29年度
11	埼玉県自転車などの安全な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	平成29年9月定例会	
12	埼玉県小規模企業振興基本条例	平成29年12月定例会	平成30年度
13	埼玉県犯罪被害者等支援条例	平成30年2月定例会	
14	埼玉県民栄誉章等について議会の議決事件と定める条例	平成30年2月定例会	平成30年度
15	埼玉県主要農作物種子条例	平成30年2月定例会	
16	埼玉県青少年健全育成条例の一部を改正する条例	平成30年9月定例会	平成30年度
17	埼玉県特殊詐欺撲滅条例	平成31年2月定例会	
18	埼玉県被保護者等住居・生活サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例	令和元年12月定例会	令和元年度
19	埼玉県ケアラー支援条例	令和2年2月定例会	
20	埼玉県受動喫煙防止条例	令和2年2月定例会	令和2年度
21	埼玉県迷惑行為防止条例の一部を改正する条例	令和2年12月定例会	
22	埼玉県エスカレーターなどの安全な利用の促進に関する条例	令和3年2月定例会	令和3年度
23	埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例	令和3年12月定例会	
24	埼玉県ひきこもり支援に関する条例	令和4年2月定例会	令和4年度
25	埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例	令和4年6月定例会	
26	埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例	令和4年6月定例会	令和4年度

## 全国初の 予算化 ケアラー・ヤングケアラー 支援策が本格的にスタート！

現在、社会の深刻な問題となっている「ケアラー・ヤングケアラー」についてです。ケアラーとは、心や身体に不調のある人の介護・看病・世話・気遣いなど、ケアの必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のことです。ヤングケアラーとは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話・介護・感情面のサポートなどを行っている 18 歳未満の子どものことです。ケアが必要な人は、主に障がいや病気のある親や兄弟、祖父母などです。このケアラー及びヤングケアラーを支援するために、「埼玉県ケアラー支援条例(全国初)」を令和2年3月に制定いたしました。条例では、ケアラーが孤立しないように十分配慮するとともに、県は市町村、関係機関、事業者及び民間支援団体と相互に連携を図り、支援に取り組まなければならないと定めています。また、18 歳未満のヤングケアラーに対する教育機会の確保などを求めています。本格的な実態調査のもと、ケアラー支援計画に沿って、よりきめ細やかな支援策を講じてまいります。

### 「ケアラー」とは？



出典©一般社団法人日本ケアラー連盟 (一部抜粋)

### 「ヤングケアラー」とは？



出典©一般社団法人日本ケアラー連盟 (一部抜粋)



# 地震から命を守る**3つの自助**



あなたのイツモが、モシモを変える。

家具の固定

3日分以上の  
水・食料備蓄

災害用  
伝言サービス  
体験

埼玉県議会議員  
立石 泰広

# 家具の固定

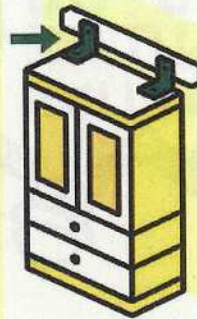
首都直下地震の被害イメージと近い阪神・淡路大震災では、死者数は6,434人に及び、死者の80%以上が家屋の倒壊や家具等の転倒による圧迫死でした。

“自分の命、安全は自分で守る”ためには、まずは家具や家電製品の固定をしましょう。

## 【家具等の固定方法】

原則は、L型金具等で壁下地にネジで固定。

それが難しければ、ポール式（突っ張り棒）＋ストッパー式またはマット式



## 特に重要なポイント

- ①寝ている場所
- ②よくいる場所  
(ダイニング、キッチン、子供部屋等)
- ③避難経路
- →家具や家電製品が倒れてこないようにする！

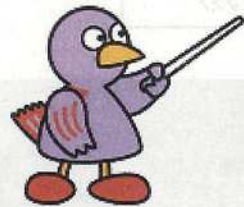
# 3日分以上の水・食料備蓄

災害発生直後は、支援物資が届くまで時間がかかることを想定し、最低3日分（できれば1週間分）の水と食料を備えておきましょう。

保存性のよい食料品を少し多めに『買い置き』し、その備蓄（ストック）した食料品を、日常的に食べて、食べた分を買い足す「ローリングストック」が無駄なく有効です。

## 特に重要なポイント

- ✓ 飲料水及び食料品は最低3日分（できれば1週間分）を確保する（水は1日1人3ℓ）
- ✓ 自分や家族が食べたいものを用意する
- ✓ 主食（米、パン等）だけでなく、副菜（野菜等）や主菜（肉、魚等）など栄養バランスも考える
- ✓ 家族構成（乳幼児・高齢者・食物アレルギー等）を考慮した食料品を用意する



# 災害用伝言サービス体験

災害発生直後は、電話がつながりにくい状態となるため、家族の安否を確認するには「災害用伝言サービス」を活用することが有効です。あらかじめ家族で連絡方法を決めておき、日ごろから体験しておきましょう。

## 災害用伝言ダイヤル「171」の使い方

- ① **171** にダイヤル  
➤ ガイダンスが流れる
- ② 録音は「**1**」、再生は「**2**」をダイヤル  
➤ ガイダンスが流れる
- ③ 連絡を取りたい方の固定電話番号および携帯電話等の番号をダイヤル  
(0××) - ××× - ××××  
➤ ガイダンスが流れる
- ④ 伝言の「録音」または「再生」

携帯電話各社が提供する「災害用伝言板」では、携帯電話番号単位で安否情報を登録・確認できます。

NTT災害用伝言板web171では、全ての電話番号（携帯電話・固定電話等）単位で安否情報を登録・確認できます。

★ 体験利用日：毎月1日・15日、防災週間(8/30～9/5)など





# 県政報告 県政を身近に

令和4年  
2022  
春季号

Vol.43

埼玉県議会議員

## 武内まさふみ

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

### 〈ごあいさつ〉

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により様々な活動が制約される中で、ウイズコロナの新たな活動の形ができつつあります。先の2月定例県議会においても、コロナ対策をはじめ、デジタルトランスフォーメーションの取組や新たな5か年計画の推進など、次の時代を見据えた令和4年度県予算が成立しました。

また、この度は議長、副議長が退任することとなり、選挙の結果、私が副議長に選任されました。誠に身に余る光栄であり、これまでお支えを頂いた地元の皆様をはじめ関係の皆様、心から感謝を申し上げます。微力ではありますが、引き続き、埼玉県民の幸せのために職責を全うしてまいります。

### 武内政文 県議会議員 第129代副議長に就任

定例会最終日25日に議長、副議長の交代があり、本会議において選挙が行われました。その結果、新議長に中屋敷慎一議員（鴻巣市）が、新副議長に武内政文議員（毛呂山町、越生町、鳩山町）が選任されました。



### 予算特別委員会

昨年12月定例会で設置した当委員会では、2月定例会中に令和4年度予算を審議しました。武内県議は部局別質疑において、企画財政部、環境部、教育局、警察・危機管理防災部関係の新年度予算について、質疑を行いました。



「彩の国みどり基金の見直し」について質疑する武内県議

### 令和4年2月定例県議会（令和4年2月17日～3月25日）

#### 令和4年度当初予算決まる

令和4年度一般会計予算額は、昨年度と同様2兆円を超え、過去最大となりました。また、当初予算と同時に、13か月予算による防災・減災、国土強靱化等の推進のための補正予算549億3,564万3千円が承認されました。



#### 当初予算のポイント

##### 1 県税収入が昨年度に比べ6.2%増加

新型コロナウイルス感染症の影響により、法人二税など多くの税目で減収が見込まれた令和3年度に比べ467億円の増額となる見込みです。

##### 2 公共事業費は2年ぶりに1,000億円を計上

公共事業費は、前年度比では3%増となり、国の「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく2月補正予算と合わせた13か月予算では、前年度とほぼ同規模の事業費を確保しました。

##### 3 県債は前年度に比べ大きく減少(▲37.4%)

県債は、臨時財政対策債\*が大幅に減少したことから、対前年度1,198億円減の2,001億円を計上しました。臨時財政対策債を除く県債は、対前年度13.2%増え、防災対策や特別支援学校の設置など、緊急性、必要性の高い事業の財源に使われます。県債残高も3年ぶりに減少し、平成27年度末と同レベルの3兆7,000億円台となる見込みです。

\*臨時財政対策債：国から地方公共団体に交付する地方交付税の財源が不足した場合、地方交付税の額を減らして、その穴埋めとして地方公共団体に地方債を発行させる制度で、2001年から創設されました。

予算の詳細は、こちらをご覧ください。  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0103/r04yosan.html>

#### 国の経済対策に対応した2月補正予算

549億3,564万3千円

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に迅速に対応し、防災・減災、国土強靱化の推進等を図るための予算です。

【主な事業「13か月予算」】

- 公共事業（河川、道路・街路、農業基盤整備、公園整備など）の追加  
……351億円
- 県立学校及び社会福祉施設等の老朽化対策、防災・減災対策  
……27億2,800万円 ほか

#### まん延防止等重点措置期間の延長に伴う追加補正予算

222億4,429万7千円

まん延防止等重点措置期間が3月7日から21日まで延長されることに伴い、県内飲食店等に対する感染防止対策協力金など、措置期間継続前と同様の追加経費が計上されました。全額、令和4年度に繰り越されました。

#### 「ひきこもり支援に関する条例」が成立

いわゆる「ひきこもり状態」にある人は、全国で115万人（15歳以上）と推定されています。この条例は、民間支援団体等によるひきこもり支援を推進するために必要な事項を定めることにより、安心して支援を受けられる社会の実現をめざします。この条例案は自民党議員団が提案したもので、ひきこもり支援に関する全国初の議員提案政策条例です。

#### 自民党県議団「ネットカフェ立てこもり事件に対する安全検討」PT立ち上げ

昨年6月に大宮区のネットカフェで女性従業員が人質になった立てこもり事件がありました。現在、こうした個室営業に対する規制等を含めた法令がありません。そこで、今後同様な事件が起きないように条例化などを検討するため、自民党議員団では、プロジェクトチーム（PT）を立ち上げました。今後、PT（武内県議がメンバー）では早急に検討を進め、結論を出したいと考えています。プロジェクトチーム勉強会の様子▶





# 令和4年度 県関連の主な地元公共事業 (予算額1千万円以上の事業)

3町(毛呂山町、越生町、鳩山町)における県土整備事務所の13か月予算の総額(令和4年度予算と令和3年度2月補正の合計)は、河川の強靱化や道路の修繕工事などの事業を進めるため、総額10億630万円となります。



1 県道飯能寄居線ハイパス・岩井陸橋



5 大谷木川に架かる鶴舞橋



6 越生長沢線の未整備歩道部分



- |                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| 毛呂山町              | 1 県道飯能寄居線 岩井陸橋(岩井西)補修設計委託        |
|                   | 2 県道岩殿岩井線(岩井地内)舗装修繕工事 L=400m     |
|                   | 3 県道川越越生線(西大久保地内)舗装修繕工事 L=320m   |
|                   | 4 毛呂川(平山地内)河川改修 設計委託・護岸工事        |
|                   | 5 大谷木川(長瀬地内)鶴舞橋設計委託              |
| 越生町               | 6 県道越生長沢線(小杉地内) L=300m 歩道用地・補償   |
|                   | 7 県道越生長沢線(黒山工区) L=15m ブロック積工事    |
|                   | 8 越生大橋(県道飯能寄居線)橋脚補強工事            |
|                   | 9 県道東松山越生線(大谷地内) L=380m 舗装修繕工事   |
| 10 宮付橋(柳田川)橋梁架換工事 |                                  |
| 鳩山町               | 11 重郎橋橋梁架け替え(岩殿岩井線)用地買収委託・法面工事   |
|                   | 12 県道岩殿岩井線(赤沼地内) L=300m 舗装修繕工事   |
|                   | 13 県道ときがわ坂戸線(赤沼地内) L=300m 舗装修繕工事 |
|                   | 14 鳩川(重郎橋) 護岸工事、橋台工事             |

- 2月補正予算(社会資本整備総合交付金)事業**
- A 毛呂山町: 越辺川(苦林地内)用地測量設計委託・築堤工事 L=200m
  - B 毛呂山町: 葛川(西大久保地内)護岸工事 L=40m
  - C 越生町: 越生大橋(県道飯能寄居線)耐震補強工事
  - D 鳩山町: 岩殿岩井線(重郎橋) L=615m 用地買収委託・工事
  - E 鳩山町: 鳩川 L=60m 護岸工事



11 14 D E 河川改修工事も行われる重郎橋付近



12 今宿交差点から東側付近

## 武内まさふみの活動日誌

- 「人工衛星データ活用に関する研修会」への参加 (2月3日)  
武内県議が令和3年12月定例会で一般質問した人工衛星データの活用について、武内県議をはじめ県の関係80課の職員が参加し、初めてweb研修会が開催されました。
- 審議会等委員として出席
- 第248回都市計画審議会 (2月9日)  
県から諮問された都市計画の変更に関する案件を審議し、全て承認することとしました。
- 「2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会」第9回総会 (2月14日)  
県議会人材育成・文化・スポーツ推進特別委員会の委員

長として、ウェブ会議に参加しました。会議では、オリンピック・パラリンピックの開催結果が報告されるとともに、今回の総会を持って推進委員会を解散することとしました。

- 第3回私立学校審議会 (2月15日)  
県から諮問された私立学校の定員増やカリキュラムの変更などの案件を審議し、諮問通り答申することとしました。
- 第4回私立学校審議会 (3月28日)  
県から諮問された10件の案件について審議し、通信制高等学校の設置認可(1件)はじめ、幼稚園の幼保連携型こども園への移行に伴う廃止認可について、全て諮問通り答申することとしました。

- エスカレーターでの歩行禁止キャンペーン (3月8日)  
令和3年2月定例会において自民党議員団の提案により制定された「エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の昨年10月施行から5か月が経過しました。このたび、利用者の間では条例に沿った対応が十分されていないことから、JR浦和駅において県議会議員及び知事等によりキャンペーンを行いました。



▲知事、議長と共にキャンペーンに参加

## 治山工事が完了

令和元年10月に上陸した台風第19号により土砂災害の被害にあった毛呂山町阿諏訪地内の緊急治山工事(2か所)が令和2年9月からの工事開始以来、令和3年9月に完了しました。総工費は約9,300万円です。



▲現場視察中の武内県議



# 通学路の道路標識を明示する安全対策を実施

埼玉県警察本部では、令和3年6月に千葉県八街市で発生した通学路における交通死亡事故を受け、通学路の安全対策として策定した「第5次埼玉県通学路整備計画」に基づき、早期の通学路の安全対策を進めています。

その一環として、令和4年2月定例会に提案された補正予算（9,519万円）により、今年度中に県内615か所の横断歩道や一時停止などの道路標

識を塗り替え、新設を行うこととしました。毛呂山町では9か所（補修6、新設3）、越生町では1か所（補修）、鳩山町では6か所（補修）が対象となります。

なお、本計画にない個所についても、安全対策上の観点から引き続き塗り替えや新設等を行っていきます。

※詳細については、各町役場または西入間警察署にお問い合わせください。

区分	事業項目	R3 (1)		R3補正 (2)		R4 (3)		R5~8	
		対象箇所(全体)	対象箇所	事業量	対象箇所	対象箇所	対象箇所	対象箇所	対象箇所
交通規制の新設等	道路標識			571 本					
	道路標示(横断歩道)	792箇所	133箇所	13 km	615箇所				44箇所
	道路標示(停止線等)			4 km					
信号機の改良	歩車分離化	4箇所	-	2 基	2箇所				2箇所
	歩行者用灯器増灯	44箇所	1箇所	- 灯		34箇所			9箇所
信号機の新設	押ボタン信号機等	42箇所	6箇所	- 基					38箇所
		882箇所	140箇所		617箇所		34箇所		91箇所

越生町
①西和田390-9付近 (横断歩道)

鳩山町
①熊井2024-1付近 (横断歩道)
②赤沼1535-1付近 (一時停止)
③赤沼1516-8南側 (一時停止)
④鳩ヶ丘1-5-5付近 (横断歩道等)
⑤松ヶ丘1-1-2付近 (横断歩道等)
⑥鳩ヶ丘1-16-1付近 (横断歩道等)

毛呂山町
①平山3-6付近 (一時停止)
②若山3-16付近 (横断歩道)
③若山3-35付近 (一時停止)
④若山15付近 (一時停止)
⑤川角449付近 (横断歩道)
⑥県道川越越生線市場1043付近 (横断歩道 新設)
⑦市場137付近 (横断歩道 新設)
⑧下川原478-3付近 (横断歩道)
⑨下川原179付近 (横断歩道 新設)

## 武内まさふみの活動日誌

### 副議長の主な公務 (4月~6月)

- ◆埼玉県選出国會議員及び全国議長会事務局長を訪問 (4月5日)
- ▲参議院議員会館にて
- ◆県土都市整備委員会 (4月15日)
- ◆埼玉県市町村監査委員協議会総会 (5月16日)

- ◆埼玉県町村会定期総会 (5月20日)
- ▲県議会を代表してあいさつ
- ◆埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者連合会定期総会 (6月5日)
- ◆議会運営委員会 (6月10日)

- ◆埼玉県建築士事務所協会定時総会 (6月15日)
- ◆6月定例県議会 (6月17日~7月7日)
- ◆「県展」授賞式 (6月18日)
- ▲埼玉県議会議長賞を授与

### 議会広報番組「副議長インタビュー」収録 (5月31日)

6月26日(日) 10:00からテレビ埼玉で放送されました。放送の録画をご覧になりたい方は、以下の埼玉県議会ホームページにアクセスしてください。  
埼玉県議会ライブ中継・録画中継  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-chuukei.html>

## 議員活動

- ◆知事のふれあい訪問に同席 (5月25日)
- 大野知事が地域で活躍している団体、企業や個人を訪問して話を聞く「ふれあい訪問」が行われました。今回は、越生町にあるカフェ「オクムサ・マルシェ」と毛呂山町にあるいちご農園「苺の里」を訪問しました。
- オクムサ・マルシェのオーナーである浅見さんご夫妻から、生まれ故郷に戻りカフェを始めた経緯や地元の魅力などをお聞きしました。また、苺の里のオーナー田中さんご夫妻から、毛呂山町に移住しいちご農園を始めた経緯やこれからの取り組みなどをお聞きしました。県の進める移住政策に大変参考になりました。

▲オクムサ・マルシェにて

▲いちご農園「苺の里」にて

- ◆大雨により倒木した現場を視察 (6月7日)
- 飯能県土整備事務所から大雨により林道で倒木があり、林道が通行止めになっているとの連絡があったので、現場に急行。越生町役場職員と撤去業者が作業中でした。通行止めは当日解消されました。
- ▲林道をふさいだ倒木(越生町上谷地内)

- ◆国史跡指定となる「鎌倉街道上道」(毛呂山町)を訪問 (6月18日)
- かみつみち
- 国の文化審議会は「鎌倉街道上道」を国史跡に指定するよう文部科学大臣に答申しました。県内の国指定史跡は今回の指定により23件となります。毛呂山町での国指定史跡は初であり、街道を中心とした国の史跡指定は県内初となります。今後の維持・活用方策に期待が高まります。
- ▲国史跡に指定された鎌倉街道上道



# 県政報告 県政を身近に

令和4年  
2022  
秋季号

Vol.45

埼玉県議会議員

## 武内まさふみ

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

### 〈ごあいさつ〉

長い間続く新型コロナウイルス感染症への対応を契機に、私たちの生活様式や働き方など様々な面で、委縮した感があります。しかし、これからはいざという時を想定しながら、私たちは、地域での活動や人との交流など健全な生活を取り戻していく必要があると思います。

県議会においても、感染症や自然災害など緊急事態の場合でも議会の業務がきちんと果たせるよう業務継続計画（BCP）を策定することとしました。私も、県民の皆さんが安心して暮らせるよう、引き続き緊張感を持って議会活動に取り組んでまいります。

### 令和4年9月定例県議会（令和4年9月22日～10月14日）

## 県議会で初の避難訓練を実施

県議会では、開会日にマグニチュード6弱の地震を想定した初の避難訓練を実施しました。本会議場で机の下に身を隠すシエイクアウト訓練を行い、議員全員が議事堂の外に避難しました。訓練の成果は、令和4年度中に策定する県議会BCP（業務継続計画）に生かします。



### ネットカフェとじこもり事件再発防止をめざした「防犯のまちづくり推進条例の一部改正」条例案が可決 ～自民党議員団が提出～

令和3年6月に大宮区のインターネットカフェの個室で従業員を人質に立てこもり事件が起きました。また、令和4年6月に川越市のインターネットカフェでも同様の事件が起きました。このような事件を防止するためには、店舗内の安全対策や従業員の安全確保が重要になりますが、現在これらの営業について県が指導を行う根拠となる法令がありません。

そこで、自民党議員団では、今年2月にプロジェクトチーム（武内県議がメンバー）を立ち上げ、こうした事件の再発防止のため条例策定を検討してきました。その結果、現行の「埼玉県防犯のまちづくり推進条例」を一部改正し、新たにネットカフェ等における防犯に必要な対策を義務づけるとともに、県の指導の根拠となる指針を定めることとしました。

### 工事請負契約の締結を承認

#### 運転免許本部高齢者講習施設（仮称）庁舎新築工事～令和6年5月開所予定～

高齢者講習等の受講待ち日数の更なる増加が見込まれることから、新規に講習施設を建設します。これにより、受講待ち日数（平均約50日）が約20日に短縮される見込みです。

#### 【設置場所】

さいたま市岩槻区馬込  
（旧県立小児医療センター跡地）

#### 【構造・規模】

鉄筋コンクリート造2階建て、  
延べ面積 6,286㎡

#### 【履行期限】 令和6年3月25日

#### 【請負金額】 15億700万円



### 過去最大規模の一般会計補正予算 1,765億1,218万円

～原油高や物価高の影響を受けた県民支援とコロナの感染拡大を見据えた医療供給体制の確保・強化～

#### 〈主な内容〉

- |  |                |
|--|----------------|
| ① 原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者・生活困窮者等への緊急支援                             | 88億<br>2,889万円 |
| ◆高騰する燃料費の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助<br>◆ひきこもり支援団体の活動内容を周知する動画を作成・発信  |                |
| ② 原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援                        | 15億<br>83万円    |
| ◆化学肥料の使用量を減らすため、県内農業者に対し補助<br>◆グリーン分野への進出に向けた中小企業の経営革新計画策定への補助 |                |

- |  |                   |
|--|-------------------|
| ③ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止  | 1,619億<br>6,282万円 |
| ◆県民相談や検査・医療供給体制の確保・強化<br>◆ワクチン接種体制を継続<br>◆福祉施設における感染拡大防止対策                               |                   |
| ④ 在宅医療・介護等従事者の安全確保対策   | 1億<br>9,616万円     |
| 本年1月にふじみ野市で訪問診療医が銃撃される事件を契機に、現場で従事者の安全を確保するため、診療報酬等の対象にならない複数人での訪問経費や通話録音装置等の導入経費を補助します。 |                   |
| ⑤ 公共事業の内定増に伴う追加工事  | 17億<br>4,971万円    |
| ◆道路・街路事業：21箇所、河川事業：4箇所、公園事業、3箇所  |                   |

### 太陽光パネル立地に関する制度改正を求める意見書を採択

太陽光パネルの設置に関して地域住民と発電事業者との関係が悪化する事態が生じています。そこで、県議会では、国に対して次のことを要望する意見書を採択しました。

- 再生可能エネルギー発電事業計画の認定に当たって、事前説明会の開催など地元住民・自治体との合意形成を明確に義務付けること。
- 発電事業者が関係法令の規定を順守しない場合には、速やかに認定の取り消し措置を講じること。

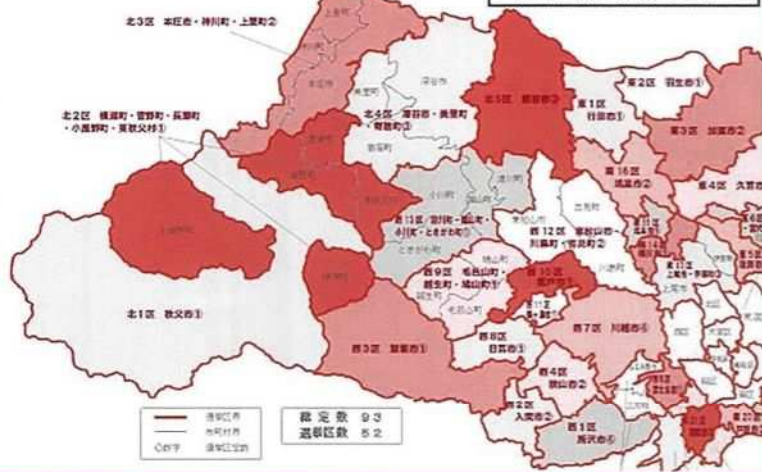


## 来春の県議選に向けて選挙区等を審議する協議会が設置

来年4月実施予定の県議会議員選挙に向けて定数、区割り等を審議するため、議長の私的諮問機関として、県議会議員定数・選挙区等検討協議会が設置されました。

協議会では、自民党議員団から北2区（横瀬、皆野、長瀬、小鹿野4町、東秩父村）と北1区（秩父市）の合区および定数93の据え置きを提案しました。各会派から出された案について審議し、12月定例会中に結論を出すこととなりました。

埼玉県議会議員選挙区



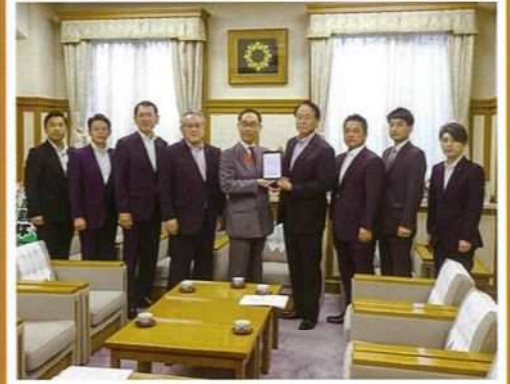
## 自民党県連政務調査会による団体要望個別ヒアリング行われる

自民党埼玉県支部連合会では、県内各種団体から令和5年度県予算への要望について、9月15日から9月21日にかけて個別ヒアリングを行いました。本年度はオンライン参加を含め71団体から要望がありました。武内県議は、県土都市整備部会長として要望を受けました。自民党県連では、これら団体の声を来年度予算に反映させるよう県に要望しました。



## 自民党議員団が政策大綱を知事に提出

自民党議員団は、392項目からなる政策大綱を知事に提出しました。この大綱は県の令和5年度予算への反映を求める団としての政策要望として毎年行っています。総括的事項として、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、DX、イノベーション、人への投資や強靱な県土づくりの推進を掲げました。（10月13日）



## 武内まさふみの活動日誌

### 副議長としての主な公務

- 東京2020大会1周年記念セレモニー（7月23日）



▲参加選手によるパレード（国立競技場）

- 3人制バスケットボールチーム「さいたまリブラ」議長表敬訪問（9月16日）



▲身長2m7cmの選手もメンバーに

- SKIPシティ国際Dシネマ映画祭表彰式（7月24日）



▲2年ぶりに会場で行われた表彰式に参加した国内外の受賞者

- 東埼玉道路整備状況及び大相模遊水地等の視察（9月2日）



▲地元からの議長要望を受けて

- 蓮田市政施行50周年記念式典（10月1日）



▲県議会を代表して祝辞を述べる

- 赤い羽根共同募金活動（10月3日）



▲知事、議長とともに（浦和駅西口）

- 埼玉県戦没者追悼式（10月15日）



▲知事、議長に続き指名の献花を行う

- 埼玉県防犯のまちづくり県民大会（10月18日）



▲地域防犯ボランティアの参加を得て

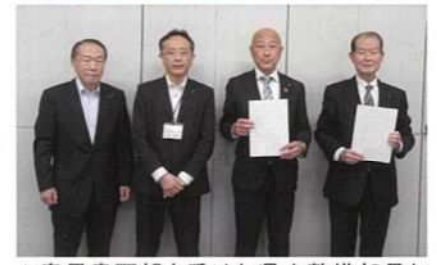
### 議員としての活動

- 防犯のまちづくり街頭キャンペーン（10月12日）



▲防犯グッズを配布（浦和駅東口）

- 鳩山町議会による鳩川改修工事の県への要望（10月20日）



▲意見書要望を受けた県土整備部長と

- 新川越越生線建設促進期成同盟会による知事への要望（10月21日）



▲要望書を受け取った山本副知事と

## 県政報告会のお知らせ

令和4年11月26日（土）午後2時～午後3時30分  
受付開始：午後1時30分

〈会場〉ウイズもろやま 大ホール（毛呂山町福祉会館）

※参加ご希望の方は、11月22日（火）までにおもて面記載の武内まさふみ県政調査事務所（電話049-292-2802FAX兼用）まで電話またはFAXでお申し込みください。



# 県政報告 県政を身近に

埼玉県議会議員

## 武内まさふみ

たけうち

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

令和5年  
2023  
冬季号

Vol.46

### 知事とタッグを組んで



## 県政を推進!!

知事と力を合わせて地元の活性化対策と埼玉県民の福祉向上に取り組んでいます。

### パーキングパーミット 制度導入へ

障害者等専用駐車スペースの利用者に県が利用証を交付するパーキングパーミット制度の導入のため、自民党議員団ではプロジェクトチームを立ち上げ、条例化を検討しています。

現在、41府県と2市（川口市、久喜市）で導入しており、これまで自民党議員団から制度の創設を県に要望してきましたが、本県では導入に至っていません。

同県議団では、「福祉のまちづくり推進条例」の一部改正案を提案するためパブリックコメントを募集した上で、条例案を策定します。令和5年2月定例会での成立をめざしています。



▲パーキングパーミットの区画表示の一例

### 令和6年1月1日から 県証紙を廃止

県への手数料等の納付をキャッシュレス化するため、証紙の取り扱いを廃止することとし、埼玉県証紙条例等の廃止と県税条例の一改正案が承認されました。

証紙は令和6年1月1日で廃止されますが、それまでの間は、証紙と併用してキャッシュレス決済端末での徴収も可能です。また、手持ちの証紙は令和6年3月31日まで使用できます。証紙の返還・還付期間は、令和10年12月31日までとなります。

### 令和4年12月定例県議会

（令和4年12月2日～12月22日）

原油高や物価高の影響を受けた事業者・県民への支援や脱炭素社会に向けた追加支援のための補正予算

一般会計 115億2,695万円

エネルギー・物価高騰等の影響を受ける事業者・県民への緊急支援 **46億2,684万円**

- ◆バス、タクシー事業者、病院、一般・歯科診療所、分娩取扱助産所、調剤薬局、施術所に対し補助
- ◆「伴走支援型経営改善資金」の融資枠を拡大（200億円→400億円）
- ◆量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助

脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進 **10億3,127万円**

- ◆空調、ボイラーなどの高効率化や太陽光発電設備を導入する中小企業に対し、500万円を上限に補助

公共事業等の施工時期の平準化・適性工期の確保

- 債務負担行為限度額 172億2,719万円
- 繰越明許費 146億8,307万円

県有施設等における光熱費等の増額（特別会計を含む） **137億4,600万円**

- ◆県庁舎・県立学校・警察署等の施設や道路照明灯・信号機等 **38億6,500万円**  
＜特別会計＞
- ◆浄水場・中継ポンプ所・地域整備事務所（企業局） **39億1,400万円**
- ◆水循環センター・中継ポンプ場（下水道局） **59億6,700万円**

国の「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に基づく追加補正予算 **129億1,600万円**

1) 妊娠期から出産・子育てまでの一貫した支援

- ◆「伴走型相談支援」の拡充及び出産育児関連用品の購入への経済的支援を行う市町村への補助 **87億4,500万円**

2) 子供の安心・安全対策の強化

- ◆幼稚園等の送迎用バスの安全装置や登園管理システム整備への補助 **14億9,000万円**

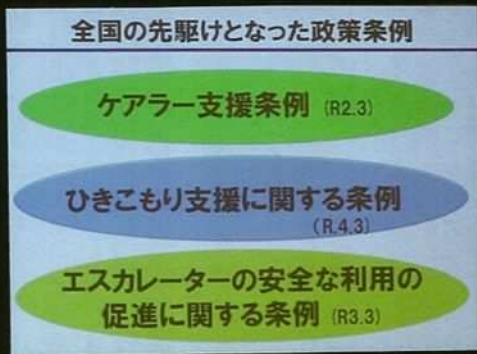
3) エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への支援

- ◆高齢者施設、保育所等における高騰する食材料費への補助
- ◆埼玉県を目的地とする旅行に対し、旅行代金割引や地域観光クーポンを配布 **26億8,100万円**



# 3町合同の県政報告会を開催

## 武内まさふみ県政報告会



パワーポイントを使って説明する武内県議

令和4年11月26日、武内まさふみ県政報告会をウイズもろやま（毛呂山町福祉会館）で開催しました。コロナ感染拡大の影響により開催は3年ぶりとなりました。毛呂山町、鳩山町、越生町などから約280名の皆様が参加しました。また、大野知事をはじめ国会議員などの来賓を迎え、激励の挨拶をいただきました。

県政報告では、武内県議が関わった議員提案条例をはじめ副議長としての活動紹介や、3町に関連する県事業の進捗状況と今後の見通しを報告しました。さらに今後力を入れて取り組みたい分野として、新川越越生線の整備、農業大学校跡地における地域整備計画の推進、森林環境税の運用見直し、道の駅などの地域活性化施設の整備等、持続可能な地域の実現に向けた構想を語りました。

## 武内まさふみの活動日誌

### ■大韓民国忠清南道議会の表敬訪問 (10月19日)



▲忠清南道議会議長ほか議員団と意見交換後の正副議長ら

### ■埼玉県市長会からの議長要望 (10月25日)



▲市長会会長らから来年度予算に関する要望を受ける副議長

### ■第3回ポッチャ交流大会 (11月6日)



▲デモンストレーション試合でボールを投げる副議長チーム (上尾運動公園にて)

### ■第237回13都道府県議会議長会 (11月11日)



▲政令市のある13都道府県の議長会に埼玉県を代表して出席 (千葉県内にて)

### ■緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 (11月29日)



▲土砂崩れ救助訓練を行う各県の援助隊員 (県環境整備センター (寄居町内) にて)

### ■サッカーワールドカップ日本代表 酒井選手の表敬訪問 (12月19日)



▲酒井選手から記念として試合ユニホームを受け取る副議長

### ■県土都市整備委員会の視察 (11月17日)



▲岩手河川国道事務所一関出張所を訪問し、北上川の流域治水対策を視察 (岩手県一関市内にて)

### ■大相撲優勝力士 阿炎関の表敬訪問 (12月23日)



▲これからの活躍が楽しみな越谷市出身の阿炎関と

### ■新春インタビューの収録 (12月6日)

令和5年1月元旦午前10時に放送されたテレビ番組「こんにちは県議会です」(ch3)で、議長・副議長が新年の抱負などを語りました。

録画は県議会ホームページの「録画中継・広報番組」で見ることができます。



統一地方選挙・埼玉県議会議員選挙 令和5年3月31日告示▶4月9日投開票(予定)